

白鷺

広田中 学校だより
第12号 11・1
文責 高橋正伸

11月

★自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう！
★手洗い、うがいを忘れずに！
★インフルエンザ、コロナに注意！

【今後の予定】
★11月12日(日)ロボコン県大会(広田中)
★11月14日(火)市音楽発表会(アルカス)
★11月15・16日 定期テスト

★思い出に残るすばらしい文化発表会でした！

■秋のさわやかな空気が包まれる季節となり、子どもたちの日頃の文化の取組を発表する「文化発表会」を開催いたしました。

当日はインフルエンザ等の予防対策を講じながらの開催ではありましたが、多数の保護者の皆様、地域の皆様のご来校をいただき、思い出に残る感動的な時間を共に過ごすことができましたことに感謝申し上げます。

■当日は、6年生と中学生がそれぞれ取り組んできた合唱や合奏、吹奏楽部の演奏では、聴くものの心を癒してくれる、とても感動的な時間が流れました。また、中学生の英語劇では、吹奏楽部のBGMとともに、「ライオンキング」が演じられ、演技や小道具を含めてその完成度に本当に頭が下がりました。

その他、後日県大会を控えているロボコンの実演や3年生の飯島律君による長崎と京都の食文化をテーマにしたプレゼンテーション、そして、6年生の洪琥珀君は「子ども世界平和サミット」に出場し発表した世界の平和に向けた提言について、皆の前であらめて発表してくれました。

本校すべての児童生徒の皆さん！短い時間の中で準備等大変だったと思いますが、とても感動的な時間をありがとうございました！

★小中学校プレゼン交流学習！

昨年度より中学校で取り組んでいるプレゼンテーション教育の一環として、中学3年生の代表生徒が6年生の教室においてそれぞれテーマを設定し、その内容をより分かりやすく6年生に伝えるプレゼンテーションを通して交流会を実践しています。

中学生にとっては、相手によりよく伝え、納得させる技能を磨く機会となるとともに、聞き手の6年生にとっては、先輩の姿から多くのことを学び取る貴重な交流の機会となります。これからさまざまな交流を通して、有意義な時間を過ごしてください！



<プレゼンテーション学習について> 広田中学校ではプレゼンテーション技法をよりよく習得し、相手に理解させたり、納得してもらう伝え方を身に着けるために、外部講師を招き、教職員自らが学びながら授業などでの指導・実践を重ねています。今後12月上旬に、講師を迎えプレゼンテーションの技法を学ぶ機会を中学生対象に行うよう予定しています。将来実社会でも求められる技量です。生徒の皆さんの積極的な取組を期待しています！

〈広太郎日記〉

■文部科学省が昨年発表した「21世紀出生児縦断調査」によると、「21歳の若者の読書量は、その若者が小学生時より圧倒的に少ない」という結果が示されました。SNSの普及や動画投稿サイトの普及の影響があるのかもしれませんが、スマホの便利さには、本はかなわないところではあります。物事を深く追求するためには読書は欠かせないものです。両方をつまく使い分けすると良いと思っています。

■さて、名文家で知られた某新聞社のコラムニストは、「過去の貯金(豊富な読書量)で書くことができる」と話されています。読書は人生を豊かにする目に見えない大きな貯金だと思えます。今日からいろんな本を読んで人生を豊かにする貯金を始めてみましょう。

■本校の昨今の課題であった図書の出数については、今年度は例年よりも増加しているとの報告を図書担当の先生からいただきました。

6年生の時の貸出数は多いのに、中学生になっただけ減少してしまう傾向はまだ変わりませんが、児童生徒一人ひとりが、本を手に取り、ゆったりとした時間の中で本に向かう絶好の季節でもありません。

風休みは図書室へ行くこう！

「帰宅後、30分の取組!!」
～身支度を整え、机につくといい大切な習慣づくり～

読解力 向上
UNICORR プロジェクト